

2017年度卒業論文タイトル一覧

| 地域政策講座 |
|--|
| 持続可能なベーシック・インカム制度 |
| 秘密保護法と憲法21条 |
| 地方競馬の動向と発展に関する考察～地方競馬活性化への提案～ |
| 産業観光まちづくりに関する考察 ～愛知県知多半島を事例に～ |
| 小規模多機能自治から見た制度とひと～揖斐川町を生き残っていくまちにするために～ |
| 出生前診断と法の関係性 |
| コンパクトシティを目指す岐阜市のまちづくり |
| 空き家・町家利用のまちづくり |
| 攻めの農林水産業は農業問題の解決になるのか |
| 岐阜市の中心市街地活性化政策 |
| 生物多様性の保全について ―協働型自然再生事業の可能性― |
| コミュニケーションによる販売 |
| 子どもが育たない社会―現代日本における女性労働と孤独な育児― |
| 岐阜市のアパレル産業の盛衰と産業政策 |
| ヘイトスピーチ規制 ―日米欧の比較と差別撤廃にむけて― |
| 大都市制度としての大阪都構想 |
| タックス・ヘイブン ―現代の租税回避の仕組み― |
| コンパクトシティ政策で地方都市を集約できるか―新たに始まった立地適正化計画制度を含めた考察― |
| 官民協働で進めるコンテンツツーリズム ～香川県観音寺市を事例に～ |
| 多様就業社会のためのワークシェアリング |
| 労働現場における男女格差と今後の展望 |
| 日本の高齢者の貧困の現状とその最低所得保障―高齢基礎年金制度の視点から― |
| 原子力発電所をめぐる裁判の調査研究―福島第一原発事故後の裁判を中心に― |
| 愛知県における産業観光推進体制の形成過程 ―推進主体・政策・企業の取り組みの分析― |
| 観光ガイドブックにみる場所イメージの分析―岐阜県関ヶ原町を事例に― |
| 図書館の自由と公共性に関する調査研究 |
| 伊勢神宮内宮門前町における観光まちづくりのあり方 |
| ヘイトスピーチが起こる原因について―ヘイトスピーチの担い手とレイシズムの関係性による検討 |
| 交通まちづくりに関する考察～岐阜県岐阜市、多治見市、山県市を事例に～ |
| 女性の人生設計に立ち塞がる男女間格差 |
| 東南アジアにおける華人企業の発展 |
| 終末期の自由な選択のために ―安楽死と終末期医療― |
| 国立大学法人化と大学の自治 ―大学の主体的運営についての考察― |
| 人道的介入と不干涉原則 |
| 地方創生における企業誘致の実態 ～尾張地方の事例から～ |
| 18歳選挙権に伴う政治教育 ―シティズンシップ教育― |
| 日本における生活保護制度からの稼働年齢層排除の実態と要因 |
| 山県市の魅力を創るやまがたフットパス実行委員会 |
| 商店街活性化を目指すまちづくりの方策 ～愛知県三河地域の事例～ |
| 化粧品業界の動向と大手化粧品企業の経営戦略 |
| 女性の就業意識に関する考察～ワークライフバランス実現に向けて～ |
| 岐阜市の現状と展望 ～コンパクトシティ政策と交通政策～ |
| 地域密着型コンビニの成功要因―株式会社大津屋を事例に― |
| 非正規雇用者増加における公的年金制度改革 |
| P BとR Bによる相乗効果を目指して ―「地域ブランド」の実態と地域連携の可能性― |

| |
|--|
| 日本の長時間労働是正 |
| 奈良県伝統野菜「大和伝統野菜」の事例からみる6次産業化 |
| まちづくりの拠点としての図書館—みんなの森 ぎふメディアコスモスを例にして— |
| ご当地グルメを支えるボランティア団体のあり方—豊川いなり寿司で豊川市をもりあげ隊を中心に— |
| 「忘れられる権利」 —位置づけと今後の対応— |
| 森林のレクリエーション利用と地域団体のあり方—岐阜県郡上市石徹白地区を事例に— |
| 分業体制の強みを活かす関市地場産業産地—維持される体制と今後の展望— |
| 日本型雇用に関する考察—雇用システム改革の方向— |
| 中小企業における日本型雇用システム |
| 東海環状自動車道は果たして環状になるのか? ~未来の高速道路建設意義を問う~ |
| グローバル化による自動車産業の構造変化と自動車産業に与える影響—部品サプライヤーの考察を中心に— |
| 冤罪被害者の救済 |
| 地域環境講座 |
| 岐阜市における浸水被害予測とその対策に関する研究 |
| 流暢性と経験価値によるデザインの面白さについて |
| 家族機能及び住まいの構造が自宅におけるストレス回復に与える影響について |
| ヘビノボラズの木上及び地上における果実・種子の消失過程について |
| 市町村の地域公共交通に対する予算に関する研究 |
| 大学に対して大学生が持つ愛着を形成する要因について |
| 室内の色彩環境がリラックスに与える影響について |
| Formation of the Artificial Crystals; Wether Glass, Bismuth and Copper Sulfate |
| 地域鉄道の経営と沿線の社会的環境との関連分析 |
| 長良川水系における淡水エビの分布 |
| 無農薬水田における水生生物の種構成 |
| Excelによる数値シミュレーション技法の研究 |
| 文庫本の表紙デザインが注意と購買意欲に与える影響 |
| ラーニング・コモンズの利用実態と評価に関する研究—岐阜大学アカデミック・コアを対象として— |

地域文化講座

日本における外国人留学生の変遷

『われらの時代に』における関係の軌轢

美と醜のアイロニー：福田夕咲研究

トム・ジョードの「成長」：『怒りの葡萄』研究

K-POPの日本進出ビジネス戦略

On the Distribution of the Particle Suo in Modern Chinese

若者たちが使用する「全然」について

所有への執着を超え、「今」を生きる —エーリッヒ・フロムの著書に寄せて—

LINEにおける顔文字、絵文字、スタンプの使い分けについて

算命術とは何か

日本における人間と猫の関係性～日本と欧州の動物愛護活動から考える～

女のいない男たちについて 村上春樹とアーネスト・ヘミングウェイの短編研究

カラヴァッジョの明暗法とその影響

美を求める女性たちと化粧

セーフティーネットの有り様

若者たちが使用する「～っぽい」という表現について

「中間」と「他者」について

孫悟空とは、何者か。

日本におけるマンドリン音楽の受容

映画*smoke* 研究 —「赦し」と「救い」の物語—

The Center Test Versions of the Minimal English Test: A Study of Correlations Between Their Scores and the Scores on the TOEIC ITP

坂口安吾『墮落論』論 —〈墮落思想〉とその小説への反映—

ツカオタ論～宝塚が魅せる夢と現実～

シンデレラ物語における女性像の変化

社会の落ちこぼれが生きのびるための逃亡肯定論～逃げろ逃げろ逃げろ！そして旅立て～

「LGBTの自治体政策における無関心の打破」

手塚治虫論

地域構造講座

| |
|--|
| 「おしやれ」がもたらす気持ちの変化とアイデンティティの確立～肢体不自由の女性と母親への意識調査を中心に～ |
| 障がいのある子どもにとっての乗馬 ～「わくわく乗馬」の取り組みから～ |
| 「No」といえない日本人 過剰サービスがもたらした過重労働—ビジネスホテルを例に— |
| 「ポスト真実」の時代～ベストセラーの変遷から読み解く～ |
| 軍隊と地域 |
| 加害の記憶と、方法としての「語り」 |
| 発達障害と学校におけるいじめの構造 |
| 女中と職業婦人 |
| 高齢者の自動車事故を減らすために～ 「運転免許返納」の先へ～ |
| テレビがとりあげる障害者像～感動ポルノへの意識調査から～ |
| ぬいぐるみから「自立」できない大人たち—従来の発達理論を超えて— |
| 愛着障害に関する事例的研究 |
| 生きる力を育む学習支援室—食と健康の視点から— |
| ダンスという活動の発達の意味～ダンスを楽しむダウン症の青年たちを通して～ |
| 人と犬の関係への考察—マロン・セラピードッグ協会でのセラピー活動から見る— |
| リーダーシップはどう形成されるのか～学生サークルリーダーから探る～ |
| 「子どもの貧困」を生み出す社会のしくみに関する—考察 |
| 殺すことと食べること —食肉加工処理施設から見る肉食文化への考察— |
| 子どものための学校給食 |
| 新しいプロ野球ファン像の再検証 —「カープ女子」を主たる事例に— |
| 「友だち」って何だろう？—重松 清『きみの友だち』を手掛かりに— |
| 岐阜県山県市における狩猟—狩猟することが引き起こす様々な展開— |
| 体罰のない部活動指導 —2つの部活動比例を通して— |
| 過労死の原因と対策を考える |
| 日本でプロレスが文化として定着するためには何をすべきか？ |
| 科学技術の発展が労働市場に及ぼす影響～あと10年でなくなる仕事ランキングを入口にして～ |
| 高齢者の社会的孤立の問題をどう捉えるか |
| DVにおける当事者たちへのさまざまなアプローチ |
| <やんわり>と強要される社会 —文字やモノと身体への介入に着目して— |
| 日本における女性の社会進出に対する意識のギャップが残る原因について—フェミニズムの歴史とテレビCMを参考にして— |
| 思春期における本の役割 |
| 生活問題の階層性の存在を捉える—2つの生活実態調査報告書をもとに— |
| セクシュアル・マイノリティに対する現代日本の友好的風潮と差別的言動のギャップについて |
| アメリカにおけるアフーマティブ・アクションの有用性と新たな提案 |